

三菱倉庫、南本牧ふ頭に3.5万m2新配送拠点

Edited By LogisticsToday On 2020/02/18



三菱倉庫は18日、横浜市中区の南本牧ふ頭で建設していた「南本牧配送センター」が竣工した、と発表した。

同センターは、南本牧ふ頭コンテナターミナルに近く、首都高速湾岸線に直結した臨港道路「南本牧はま道路」を利用することで首都圏各地へのアクセスも良好な立地。建屋は延床面積3万5600平方メートルの5階建てで、食品・食品原材料の輸出入貨物を取り扱う。

太陽光発電設備、全館LED照明、高効率空調機器、非常用発電機を備えることで、環境負荷軽減と顧客の事業継続性を物流から支援していくという。

施設の概要

名称：三菱倉庫 南本牧配送センター

所在地：神奈川県横浜市中区南本牧3-1

敷地面積：1万700平方メートル

建物構造：5階建（柱：鉄筋コンクリート造、梁：鉄骨造）

延床面積：3万5600平方メートル

設計施工費：61億円

着工：2018年9月

竣工：2020年2月

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト： <http://www.logi-today.com>

URL to article： <http://www.logi-today.com/367763>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.